

| | | | |
|------|---------------|-----------|--------|
| No.1 | 事業名 増浦行仁写真展実施 | 補正 予算額 | 600 千円 |
|------|---------------|-----------|--------|

1 事業目的、趣旨等

増浦行仁氏は、フランス国立図書館「世界の100人」に選ばれるなど、世界で認められた著名な写真家である。今回、豊岡と偶然の縁があり、増浦氏の写真展のお話をいただいた。子どもたちをはじめ多くの市民が、世界で活躍する芸術家や、一流の芸術作品に触れるまたとないチャンスであり、豊岡に居ながらにして世界とつながることのできる機会を提供するものである。

2 事業概要

(1) 内容

増浦行仁氏の「神の宮」写真展（40点程度を予定）

(2) 開催期間

平成29年8月28日（月）から9月7日（木）までの11日間を予定

(3) 開催場所

豊岡稽古堂 1階ギャラリー

(4) 入場料等

無料

(5) 事業主体

豊岡市、増浦行仁写真展実行委員会（予定）

(6) 全体事業費（補助率・負担率等）

600千円（増浦行仁写真展への負担金。旅費、謝礼、チラシ作成、展示監視等費用相当分）

3 その他参考事項

増浦行仁（ますうら ゆきひと、1963（昭和38）年～、大阪府出身）

(1) 18歳で写真家を目指して渡仏。ギィ・ブルダン氏に師事

(2) マイヨール、ロダン、ミケランジェロなどの彫刻を撮影、独自の技法が注目を集める気鋭の写真家

(3) 1987年、サロン・ドートンヌ入賞

(4) 1998年、フランス国立図書館に作品31点が永久保存される。

(5) 伊勢神宮、出雲大社の遷宮を撮影した「神の宮」作品が注目され、伊勢志摩サミット2016の記念品として参加国首脳に献上される。

(6) 現在は東京や大阪、パリで活動している。